第1学年 学年通信

# 踏みだそう

鳥取大学附属中学校 令和6年12月4日(水) 第15号 文責 澤本 恭

# 「キャリアメッセージ」を通して

12月3日(火)に10名の講師をお迎えして、仕事に関わる貴重なお話を聞くことができました。子どもたちはメモを取りながら、集中して聴講することができました。これまでは漠然としていた働くことの意義ややりがいについて、今回の講話を通して具体的なイメージを持つことができたのではないかと思います。



## 〔子どもたちの感想〕

- 神岡さんが困られた時、たくさんの人が手を差しのべてくださったのは「人を敬う心」などの神岡さんの 人柄の部分が影響しているのだろうとお話を聞いて思いました。また、実際の放送では準備した情報の2 割ほどしか出せないのに、とてもたくさんの準備をして本番の放送に臨まれるのは、仕事への「誠実さ」 であり、アナウンサーはとても素敵な仕事だと改めて思いました。(アナウンサーの講座を受講した生徒)
- 物事には事前の準備が必要で、準備をしておくと予想と違うことが起きても冷静でいられるということが とても印象に残りました。私は、準備をしていなくて焦ってしまうことがあるので、気をつけていきたい と思いました。(警察官の講座を受講した生徒)
- 自分の仕事に誇りを持ち、好きでいること、どの仕事も最後は人間性が大切だということが分かりました。 (スポーツトレーナーの講座を受講した生徒)

キャリアメッセージは終わりましたが、進路学習はこれからも続きます。次は冬休みの課題として職業調べに取り組みます。各自任意の職業を1つ調べ、新聞形式にまとめます。

### 〔職業調べの目的〕

- 様々な職業の特色に触れることを通して、自分の視野を広げ、自分の適性を再確認するとともに、進路実現に向けての見通しを持つきっかけとする。
- どの職業も、社会人として求められる力があることを知り、日々の生活の中でそれらの力を高めていこうという前向きな気持ちを高める。

そして、今年度の最後には進路希望調査を予定しています。現段階での中学校卒業後の進路選択の見通しについて記入してもらいます。生徒の希望と保護者の希望をそれぞれ記入するようになっています。普段はなかなか落ち着いて話をする時間を取ることが難しいと思いますので、この冬休みには進路について各家庭で話をする時間を持っていただけるとありがたいです。

# たくさんのご参加ありがとうございました

11月30日(土)に行った「学年の集い」にたくさんの保護者の方にご参加いただき、ありがとうございました。また、懇話会役員の皆様には、念入りに準備を進めていただき、本当にお世話になりました。限られた時間でしたが、保護者どうしが交流する貴重な機会になったと思います。また、授業参観ではなかなか見られない子どもたちどうしの関わりの一端を知っていただくこともできたと思います。

